

報道関係各位

令和4年11月30日

新神殿（本殿・拝殿）落成！

ほんでんせんざさい 鳥飼八幡宮本殿遷座祭ご取材のお願い

鳥飼八幡宮奉賛会

隠されたお祭り「本殿遷座祭」を公開します！

お神さまのご引越しを意味する「遷宮」において、最も重要な神事の一つが、本殿遷座祭です。神社建築（本殿や拝殿）の建て替えて別のお宮にお移りいただいていたお神さま（御神体）を新しい本殿に遷っていただく際の神事です。

当宮では、旧本殿取り壊しに伴い、令和4年3月1日に仮遷座祭（仮本殿に御神体をお遷しする祭）を執り行いました。

御神体は本殿から出ることはなく、ほとんど目にすることがない（できない）畏れ多いものです。人目をはばかりながら、厳粛に執り行う本殿遷座祭は関係者のみが参列が許される隠された祭りです。

また当宮としても記録が残っている限り、昭和・大正時代は遷座祭を行なっておらず、明治時代、江戸時代後期以来、120～205年ぶりの祭礼となっております。

本殿遷座祭一般見学とオンライン中継

神社のお祭りは基本、明るい日中に行われますが、本遷座祭は夜間、暗闇の中で行われます。暗がりの中、御神体を唐櫃（からひつ＝箱）におさめ、さらに絹垣（きぬがき＝白幕）でおおって、厳かな雰囲気の中進む遷御の行列は、よく見えないながら、厳粛な空気をみなさまに感じていただけます。

この度は奉賛会の方、神社の役員の方だけでなく、広く一般の方も見学していただくこととなりました。オンラインでの中継も行う予定です。

神社や神道、日本人の精神についての理解を広めたいという考えのもとでの公開です。何よりも多くの方と、新しい神殿の完成を喜びたいのです。

神道の儀式として、希少な光景です。

当日のご取材と報道をご検討いただければ幸いです。



むすびの神 鳥飼八幡宮

TEL・FAX 092-741-7823

<https://hachimansama.jp>

〒810-0054 福岡市中央区今川2丁目1-17

鳥飼八幡宮本殿遷座祭概略

- 【日 時】 祭礼 令和4年12月18日(日) 18:00～19:00
直会 19:30～
- 【会 場】 正遷座祭 鳥飼八幡宮 ひかりのみや 光宮・新拝殿
直会 鳥飼八幡宮 参集殿
- 【次 第】 17:45 参列者着座(新拝殿・テント)
17:50 祭員(神職)が準備等を行う
18:00 開式
18:15～18:30 遷御の儀(仮本殿から新本殿へ遷す儀式)
18:35 新拝殿での祭礼
18:45 たまぐしほうてん 玉串奉奠
19:00 祭礼終了後・樽酒鏡開き
19:45 ごろ 参集殿にて直会(21時ごろ閉会予定)
- ※タイムスケジュールは変更となる場合がございます。

メディアの皆さまにおかれましては、**16:30**までに受付をお願いいたします。また、修礼(しゅらい=予行演習)を行う予定(日程調整中)です。修礼の時に動きをご確認いただくことも可能です。

【内 容】

現在、神社のお神さま(御神体)は、黒殿神社、天満宮の本殿を仮本殿としてお納めしています。仮本殿から、完成した新しい本殿へお戻りいただく神事です。

御神体は決して人目に触れてはならないので、宮司が自ら唐櫃に納めたあと、絹垣(きぬがき=白布)で囲いをして運びます。御神体の気配も漏らさぬよう、祭員は警蹕(けいひつ=声を発すること)をしながら運びます。新しい本殿にお納めし、扉を施錠するまでを「遷御(せんぎょ)の儀」といいます。

当日、遷御の儀は一回のみです。



むすびの神 鳥飼八幡宮

TEL・FAX 092-741-7823

<https://hachimansama.jp>

〒810-0054 福岡市中央区今川2丁目1-17

鳥飼八幡宮本殿遷座祭概略



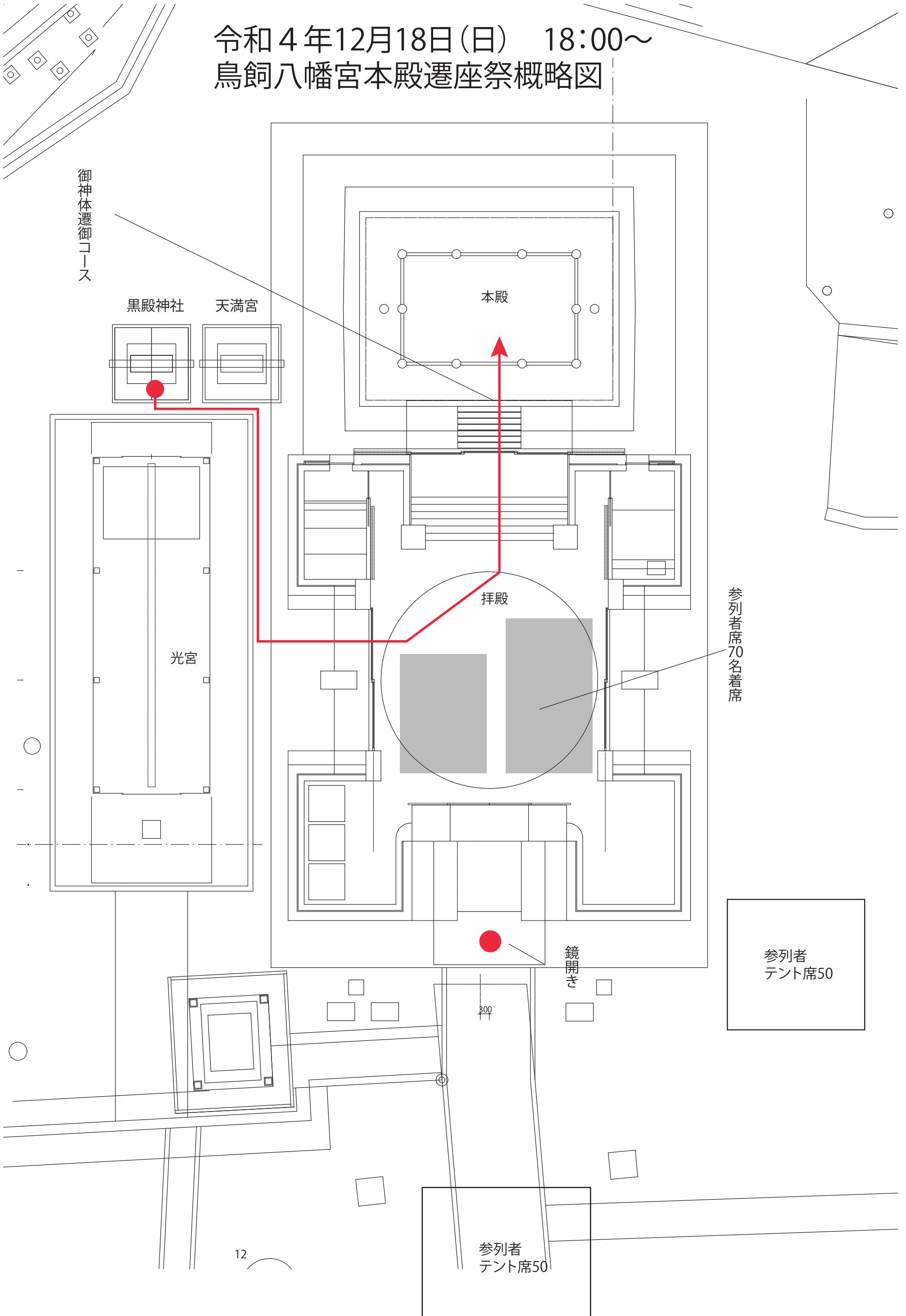
令和4年3月1日に行われました「仮遷座祭」の様子です。写真の通り暗がりの中で斎行しますのでご注意ください。また、遷御後の玉串奉奠などの儀式は明るい中での取材が可能です。

取材ご希望の方は、下記連絡先または
t.takano@hachimansama.jp
鳥飼八幡宮 高野までご連絡ください！



むすびの神 鳥飼八幡宮
TEL・FAX 092-741-7823
<https://hachimansama.jp>
〒810-0054 福岡市中央区今川2丁目1-17

令和4年12月18日(日) 18:00~
鳥飼八幡宮本殿遷座祭概略図



御神体遷御コース

黒殿神社

天満宮

本殿

拝殿

光宮

参列者席70名着席

鏡開き

参列者
テント席50

300

参列者
テント席50